

総務文教常任委員会活動レポート

開催日時：令和4年9月14日(水)

開催場所：1・2号委員会室

教育委員会

1. 新型コロナウイルス対策「社会教育施設Wi-Fi環境整備事業」について

【主な質疑】

委員：事業概要に「災害発生時における避難者の情報通信手段が脆弱」とありますが、総合文化会館、交流センターともに最大で何台の端末が使用可能ですか？

担当：総合文化会館の想定避難者数が700人に対し450台、交流センターは300人に対し200台の接続が可能となります。

総務部

1. 新型コロナウイルス対策「社会教育施設Wi-Fi環境整備事業」について

【主な質疑】

委員：今後のWi-Fi環境整備について、どのような優先順位となっていますか？

担当：小中学校、児童館、福祉センター、町内会館など、各施設の利用状況を施設管理者と協議し、計画したいと考えています。

町民生活部

1. 町有バス整備事業について

【主な質疑】

委員：現在使用しているバスより小さい25人乗りのマイクロバスは、町郊外の冬期間の運行に機能しますか？現地では吹き溜まりやすい箇所を酪農家の方が除雪している実態があります。

担当：購入予定のバスは2駆ですが自重もあり、これまで周辺区域も含めて2駆で対応できています。また、天候状況を見ながら適時運休するなどのフォロー体制を整えます。

2. マイナンバーカード普及促進事業について

【主な質疑】

委員：実施期間が9月22日からとなっていますが、マイナポイントの広告などでもカードの申請は9月までと思っている人が多いのではないですか？特に高齢者に

はカードを持つメリットを感じないこと、ポイント還元のイメージがつきにくいことから、病院と文化会館に機械だけを設置しても、交付率が向上するとは考えにくいですが、どのような周知方法を考えていますか？

担当：カードの申請自体は10月以降もできますが、マイナポイントを申請するためには9月中のカード申請が必要となります。機械の付近にポスター等を掲示して、高齢者でもカード取得のメリット、ポイントを受けるためのサービスについて周知し交付率の向上に努めます。

※委員会開催後マイナポイント付与対象となる

マイナンバーカードの申請期間が12月末まで延長されています。

3. 新型コロナウイルス対策「高齢者世帯等生活応援給付金給付事業」について

【主な質疑】

委員：昨年、福祉灯油の給付事業を行った際には、高齢者世帯等が1万円であったのに対し、生活保護世帯等は5千円でした。今回の給付事業では福祉灯油の上乗せ分は一律1万円となっている理由を教えてください。

担当：生活保護世帯にはもともと冬季加算分が含まれているため、昨年は金額に差がありましたが、今般の燃油代を含む物価高騰に対応するため、今回の給付は一律1万円となっています。

4. 医療提供体制整備事業について

【主な質疑】

委員：硝子体手術ができるようですが、これまで釧路や札幌へ流出していた硝子体手術の件数と、今後の診療報酬増の見込みを教えてください。また、硝子体の手術ができる医師は確保されていますか？

担当：手術件数は年間20～30件程度で、およそ5000万円の増収が見込まれます。また、医師は北大医局と相談済みで、硝子体手術ができる医師を派遣していただくことになっています。